

医療情報標準化推進協議会
平成19年度第一回理事会・総会議事要旨(案)

日 時 平成19年7月2日(月) 13:00~15:10
場 所 航空会館 B101会議室
出席者 理事;向井、武隈(MEDIS)、石垣、安藤、江本、村田(JRS)、
木村、豊田、稲岡(JAMI)、吉村、西原、井桁(JIRA)、
奥田、小笠原、橋田(JSRT)、篠田、下總、丹治(JAHIS)
監事;芋川(JIRA)、飯山(JSRT)
正会員;蛭名、石原(日本HL協会)、喜多(日本PACS研究会)
オブザーバー;厚生労働省
事務局;岡峯(MEDIS)

議題

1. 開会
2. 厚生労働省ご挨拶
3. 経済産業省ご挨拶
4. 前回理事会(2006.7.7)の議事録確認
5. 会員の異動等について
6. 会長選出について
7. 平成18年度事業報告について
8. 平成18年度収支決算報告書(案)について、会計監査報告
9. 平成19年度事業計画(案)について
10. 平成19年度収支予算(案)について
11. 第5回シンポジウムの開催について
12. 各会員からの標準化近況報告
13. その他
14. 閉会

【配布資料】

- 資料1 幹事会員及び理事・監事名簿
資料2 平成18年度第一回理事会議事録
資料3 正会員の退会届
資料4 理事の異動、正会員担当の変更、監事の交代
資料5 平成18年度事業報告

- 資料 6-1 平成 18 年度収支決算報告書(案)
- 資料 6-2 会計監査結果報告書
- 資料 7 平成 19 年度事業計画(案)
- 資料 8 平成 19 年度収支予算(案)
- 資料 9 第 4 回シンポジウム 配布資料
- 資料 10 標準化近況報告
- 参考資料 1 医療情報標準化推進協議会会則
- 参考資料 2 「医療情報標準化指針」提案申請に関するルール

議事内容

1. 出席理事の確認。

出席理事の確認がされ、定足数を満たし、理事会の成立している旨が確認された。

2. 厚生労働省ご挨拶

厚生労働省 医政局 研究開発振興科 医療機器・情報室長 富澤氏より、ご挨拶があった。

3. 前回議事録の確認

資料のとおり承認された。

4. 役員の異動および担当の変更

日本病院管理学会（正会員）退会と監事交代の確認、役員の異動および担当の変更について原案のとおり承認された。

5. 会長および副会長選出

日本医療情報学会と日本医学放射線学会から、安藤先生を推薦すると発言があり、承認された。また副会長の選出については安藤新会長に一任されることになった。

6. 平成 18 年度事業報告について

事務局より資料のとおり事業報告があった。

7. 平成 18 年度収支決算報告書・会計監査報告について

事務局より、資料に基づいての説明と、監査報告書の確認があり、原案のとおり

り承認された。

8. 平成 19 年度事業計画について

木村会長より事業計画について説明があり、以下のような提案や意見が出され、盛り込むことになった。

- ・ 会員各団体以外から標準規格の申請を受けつける場合は、標準規格を申請する会員団体は HELICS 協議会と協議し、メンテナンス体制も含め、団体がしっかりしているかも審査することとする。
- ・ シンポジウムなどに医療情報標準化レポートを配布する。
- ・ HELICS ニュースを発行する。
- ・ 業界では何が使われているのか、臨床ではどのようなマスターが必要なのか、術式の現状など、標準化の現状について調査する。

9. 平成 19 年度収支予算について

事業計画の追加にともない、事業に広報活動（HELICS ニュース、パンフレット、ホームページなど）を追加し 100 万円を計上する。

10. 第 5 回シンポジウムの開催について

木村会長より、11 月 22 日(木)午後、神戸で医療情報学連合大会にあわせて開催の予定。内容については、以下のような提案や意見が出された。採択については安藤新会長に一任された。

- ・ 相互運用性事業の中小ベンダーによる問題点の掘り起こし。
- ・ 臨床側のニーズ（現場の話）
- ・ 眼科、耳鼻科、産婦人科の標準化にスポットを当て、問題提起する。
- ・ 心電、脳波などの波形の標準化（MFER）
- ・ 特定健診の機器の規格化 など。

11. 各会員からの標準化近況報告について

提出された資料に基づき、各会員代表より説明があった。

12. その他

医療情報システム開発センター向井理事から、事務局交代の提案があった。会則には事務局の住所の記載もあり、これら会則の変更も含め、事務局については安藤新会長に一任された。